



2025 年 10 月 16 日
おたふく手袋 株式会社

2025 年カラフル・ピカピカのあったかアイテム新登場

夜道を鮮やかに照らす“防風×リフレクト”新発想ネックウォーマー登場

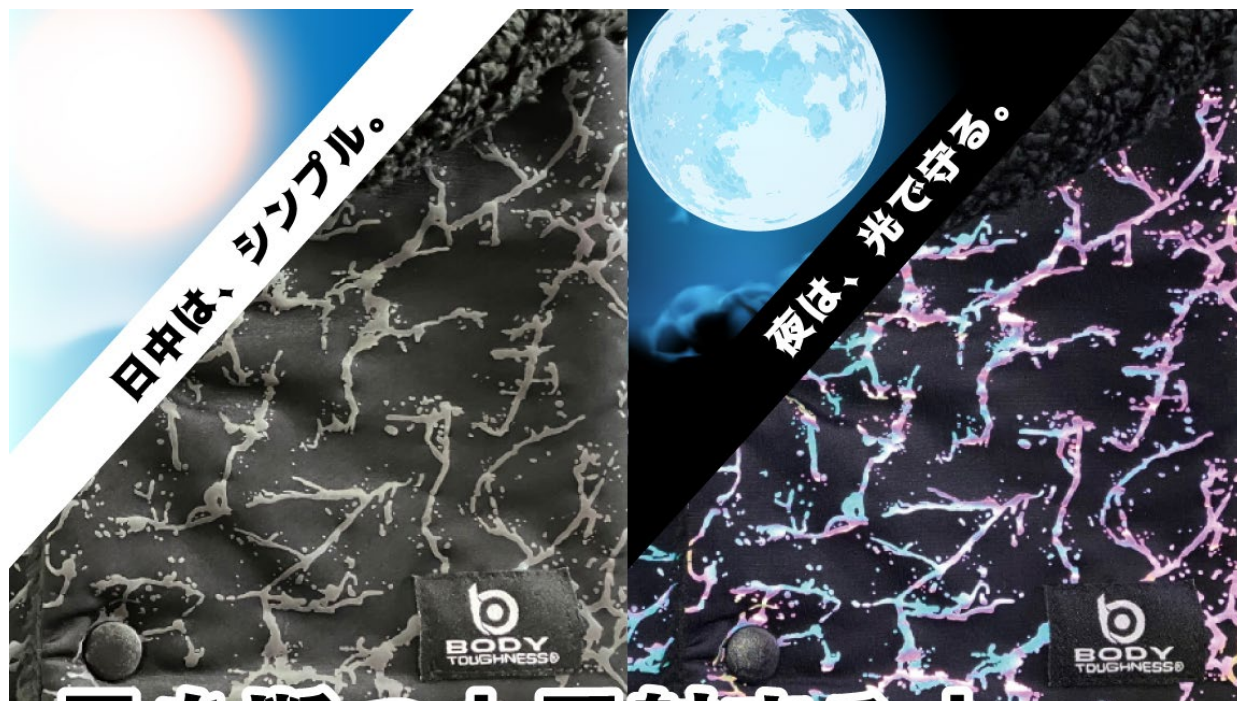
～ 三層構造で冷気をブロック、カラフルに反射する独自素材で視認性と暖かさを両立 ～

1926 年創業の老舗軍手メーカー、おたふく手袋株式会社（本社：大阪府箕面市、代表：井戸端 勇樹）が展開する BODY TOUGHNESS（ボディタフネス）ブランドは、2025 年 秋冬の新商品「JW-107 BT 防風リフレクトネックウォーマー」を発売いたします。

従来の白っぽく光る反射とは異なり、光を受けるとマール模様のような柄がカラフルに反射する独自のリフレクト素材を採用。夜間の視認性を高めるだけでなく、防風性と暖かさを兼ね備えたアイテムです。

デジタルカタログ▼

<https://saas.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjo2MjE0NDN9&detailFlg=0&pNo=48>



風を断つ！反射する！

視認性と快適さを両立した、新発想ネックウォーマー



本商品は、ワークシーンやアウトドア、バイク、日常生活まで幅広く活躍する新しい防寒小物です。

・防風リフレクトネックウォーマー 3 の特徴

1. ネックウォーマー一周にランダムにプリントされた反射材

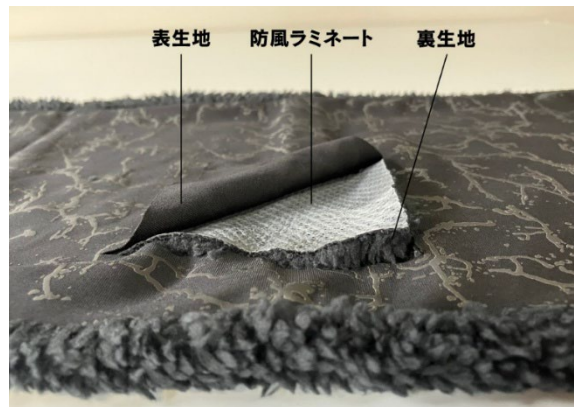
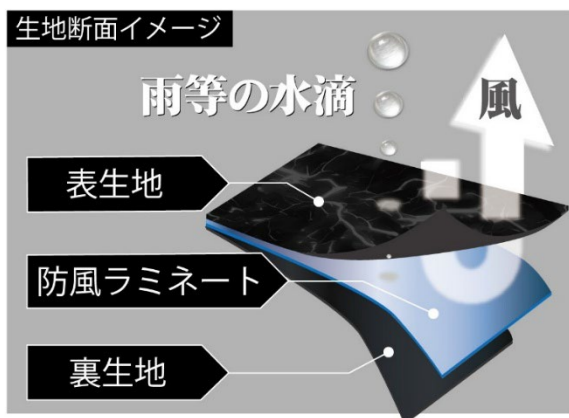


フラッシュOFF

フラッシュON

全面に光を反射することで夜道や夜間作業での安全性をサポートすると同時に、従来の単調な反射と異なるマール模様のような柄が、カラフルな光り方をするので視認性に優れます。

2. 防風ラミネートを挟み込んだ三層構造の生地を採用



全方向からの冷気をしっかり遮断し、裏地にはふわふわのボアを使用することで高い保温性を実現しました。防風フィルムは、ボア側の生地に貼り合わせしているので、防風フィルム特有の「シャカシャカ音」を軽減する仕様も工夫のひとつです。

3. 脱着簡易！留め具にはスナップボタンを採用



帽子やヘルメットの上からでも簡単に着脱可能。

3つのボタンを付けたり外したりすることで襟のような着こなしやフィット感の調整ができ、スタイルのアレンジも楽しめます。

・開発のきっかけ

既存モデル「JW-117 BT 防風ネックウォーマー 迷彩」が、バイク系 YouTube チャンネルの影響で好評を受け、展示会で出会ったユニークな反射素材を活かす形で開発に至りました。ワーク現場や通勤、ランニングなど、視認性と防寒性を求められるシーンに最適なアイテムです。

▼既存モデルの JW-117 BT 防風ネックウォーマー迷彩



・商品情報



商品名：BT 防風リフレクトネックウォーマー

品番：JW-107

カラー展開：ブラック

サイズ展開：FREE

広げた状態 / 縦 約 21cm×横 約 63cm

ボタンをつけた状態 / 縦 約 21cm ×横 約 28cm

品質：ポリエステル 100%・フィルム/ポリ塩化ビニル

価格：オープン（実勢売価：1,480 円 税込）

主な販売先

全国の作業服店、ホームセンター、プロショップ、ネット通販サイト等

カタログ URL

[カタログ（デジタルカタログ）](#)

※下記画像をクリックすると動画（YouTube）が流れます。



・おたふく手袋について

おたふく手袋株式会社は、1926 年に軍手製造会社としてスタートしました。

軍手から革手袋、加工手袋など作業用手袋全般の取り扱いをし、作業用手袋のワンストップソリューション会社として業界のリーディングカンパニーとなっています。

現在は靴下・安全靴・レインウェアと手袋だけにとどまらず販売アイテムを拡充し、機能性インナーウェア「BODY TOUGHNESS®」や、ワーク&アウトドアブランド「FUBAR®」を展開しています。

・会社概要

■商号：おたふく手袋株式会社

年商：79 億 6,600 万円 従業員：85 名 ※2025 年 3 月時点

本社所在地：大阪府箕面市船場東 3 丁目 11 番 22 号

ホームページ：<https://www.otafuku-glove.jp/>

X：https://twitter.com/OTAFUKU_GLOVE

Instagram：https://www.instagram.com/otafuku_glove/

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

おたふく手袋株式会社 広報担当 岡本

TEL：072-728-1111

MAIL：okamoto@otf.co.jp